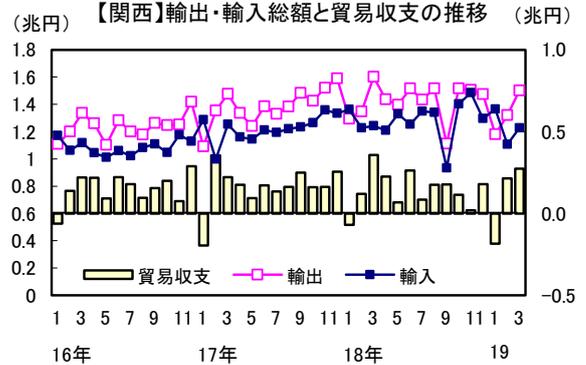
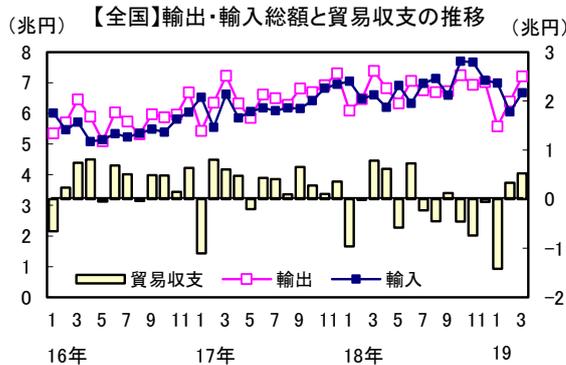
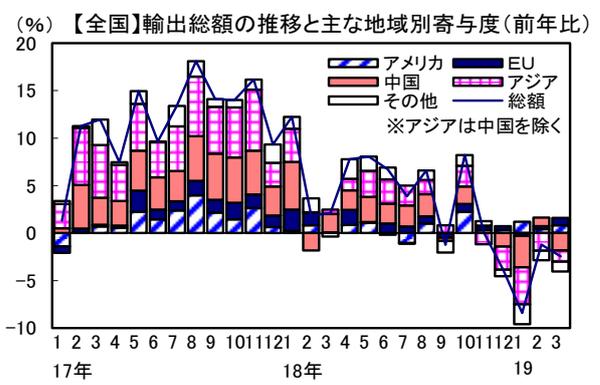
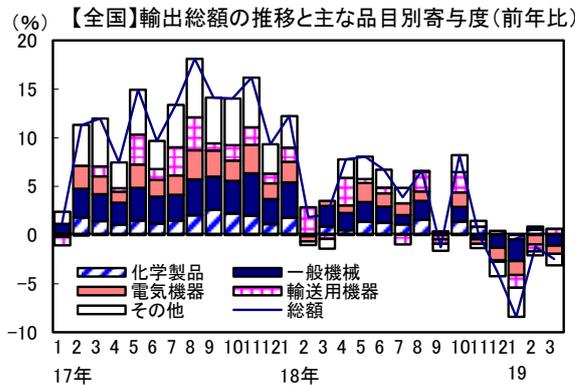
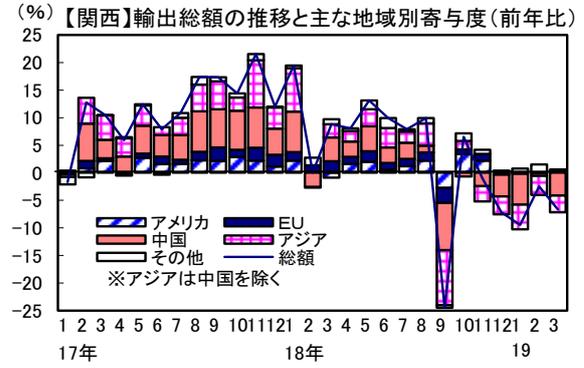
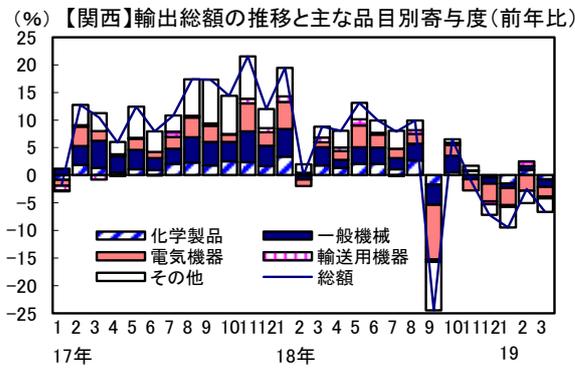


関西の景気トピックス【貿易統計（19年3月）】

- 19年3月の貿易統計（大阪税関発表）によると、近畿の輸出額は前年比マイナス6.3%と5か月連続の減少となった。輸入額もマイナス1.4%と2か月連続で減少している。貿易収支は2735億円の黒字で、黒字は2か月連続となった。
- 地域別の輸出動向をみると、今月も中国およびアジア（中国を除く）向けの減少が目立つ。品目別には、電子部品などを中心とした「電気機器」のほか、原動機などを中心とした「一般機械」の減少が目立っている。引き続き、米中間の貿易摩擦による影響がみられる中、今後も注意が必要となろう。



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。